



▲11月14日(土)。弊社タップハウスのメンバー5人で、小さなパン屋さん「aru」さんに行ってきました。お店はほんとうに小さくて、3人も入れば、ぎゅうぎゅう。でも、パンはどれを選んでも、「おー」と思えます。場所は少し見つけにくいけれど、もうすぐ行列ができて、早く行かないと品切れで買えないお店になるかも。お店は、ご姉妹お二人でされるとか。お休みは火曜と水曜なのでご注意ください。

ローソンは なくなっただけ なく、小さな パン屋さんが できました。



パンは天然酵母で作っているとか。写真は、もちもちしてたアンパンです。

「かべ新聞」は「週刊」だったことを。
いやいや、そういうことを忘れたかと聞きたかったわけではありません。左後ろを振り返ってください。横断歩道を渡った向こう、そこにコンビニの「ローソン」さんがあったことを、あなたは覚えていますか？
あれは数カ月前。店の商品がどんどん減っていき、あれ？と思っていたら「閉店」の貼り紙。それから数日。私は悩みました。

あなたはまだもう忘れたかしら。この扉に貼っている「かべ新聞」は「週刊」だったことを。
「どこで、夜食を買えばいいのだ？」
そんな時、そのローソンさん跡と、つけ麺の大勝軒さんの間の道をトコトコつと歩き、左上に「刃物かね福」さんの看板が見えたらその四つ角を右に曲がり、少し行けば左側に小さなパン屋さんがあることを知りました。
教えてくれたのは、お肉をつかわない料理を作られている「あじゅ」さんのお弁当についていた小さなカード。
それから通うこと、今日(11月14日)で5回目。とてもお気に入りのパン屋さんになりました。
と思えば、もう書くスペースがない。
朝は11時開店と遅いけれど、夜は10時までなので、夜食に便利。

かべ新聞

刃物
かね福小さなパン屋さん
「aru」さん

印刷も編集も製本も
原稿作成もしています